

7月23日に彦根地方気象台で、お天気教室を行いました。

約50名の親子が参加し、講演を聞いたり、工作に挑戦しました。

彦根地方気象台

お天気教室の当日は日最高気温が35.0℃を記録する暑いなか、約50名の親子に参加して頂きました。

講演では、「お天気のおはなし」「地震に関するおはなし」を聞いていただき、気象や防災に関する知識を深めて頂きました。

展示では、竜巻発生原理や風向風速計や雨量計の仕組みの分かる機器、地震の発生するしくみや地震により液状化する原理が分かる模型、震度を測る器械を実際に動かしてみてもどれくらいの揺れで震度を観測するかを体験して頂きました。

工作では、ペットボトルで竜巻のような渦を再現する工作や、紫外線を当てると色が変わるビーズやスタンプを使ったアクセサリー作りに挑戦して頂きました。

気象台ツアーでは、観測露場にある雨量計、通風筒、視程計や、測風塔にある風向風速計、日射計、日照計を見学して頂きました。

多くの人に参加して頂きありがとうございました。講演や展示、工作を通じて、少しでも気象や防災に関心を持って頂ければ幸いです。



講演の様子



展示の様子